

村事務局員が事務局長に就任することを承認した。  
また、欠員となる事務局員には、渡辺征夫氏を採用

することを合わせて了承した。

## 第32期第6回理事会議事録

日 時：2004年3月15日（月）13時10分～15時00分

会 場：東京管区気象台会議室（8階）

出席者：廣田、岩嶋、勝山、神沢、木田、栗原、  
近藤、佐々木、田中、坪田、中澤、新野、  
藤部、萬納寺、山内、以上15人

その他の出席者：館、島村（事務局）

### 議 題

1. 日本気象学会定款・細則の一部変更について  
担当の木田理事から定款の変更について次のような説明があった：今回の改定は会員制の見直しを目的としていること、文部科学省の指導により修文した条文があること、この改定案は事前に文部科学省の意見を反映済みであること。また、定款の改定に伴って必要な細則の改定案の説明もあった。定款・細則改定案について議論が行われ、改定案が承認された。また、総会では一括して賛否を問うこととした。
2. 電子レター誌“SOLA”の創刊について  
気象学会で企画しているオンラインレター誌“SOLA”について、担当の木田理事から趣旨、経緯、創刊までの予定などの説明があり、了承された。こ

のレター誌に掲載された論文が多く引用されるように、との意見・要望があった。

3. 2004年度総会資料について  
事業計画、予算案を検討し、必要な部分を修正した。
4. 2004年度総会に向けて  
総会の出席者の過半数確保に向けて、各支部、大学、気象台などで総会への関心を高める努力を行うこととした。
5. 学会運営に関する諸問題（継続）について  
大会の発表に投稿料を設けるという提案が常任理事会であったことが報告された。支部活動については、支部毎、年毎によるばらつきがあるので、支部の活動費の分配に際してはこれを考慮するよう要望があった。支部活動の計画、費用見積りなどの年次計画を歓迎するとの発言があった。

平成16年3月26日

社団法人日本気象学会

議 長 萬納寺信崇

署名人 勝山 税

署名人 藤部 文昭